

川崎市農政情報誌

～第 7 号～

かわさきそだち

～『農』のあるライフスタイルをめざして～

発行 川崎市農業振興センター

〒213-0015

川崎市高津区梶ヶ谷 2-1-7

電話 044-860-2462

FAX 044-860-2464



体験型農園 をご存知ですか!!



園主による指導(田辺農園)



石塚農園の開園式



農作物は利用者で分けます。



田植え

(伊藤農園)



作業前の打合せ(伊藤農園)

体験型農園は、農業者（園主）が自ら行う市民参加型の新しい農業経営の形態として注目されており、川崎市では現在 7 か所で開設されています。これは、市民農園のように農地を区画ごとに貸し出すものではなく、市民（利用者）は園主の指示にしたがって農作業を行うという園主と利用者と一緒に農作業を行う方式のものです。農業者には、利用料といった安定した収入が見込め、一定の要件を満たせば相続税納税猶予制度の適用を受けることも可能です。また、利用者は、農作業の楽しさ・厳しさや、収穫・採り立ての農作物を食べる喜びを実感できることでしょう。

川崎市では、体験型農園の設置を推進するため、体験型農園を開設する農業者に対し、その開設にかかる費用の一部を補助しています。

体験型農園に関心のある農業者の方は、農業振興課にご相談ください。

川崎市内の体験型農園

農園名	設置場所	作物
田辺農園	中原区井田杉山町	野菜
秋本農園	高津区末長	野菜
安藤園	宮前区小台	果樹
石塚農園	麻生区高石	野菜
伊藤農園	麻生区早野	野菜・米
さむはら農園	麻生区古沢	野菜・米
タイガーファーム	麻生区黒川	野菜

市民の皆さん

体験型農園利用者の募集は毎年 1 月頃に「市政だより」、「メルマガ版かわさきの農業」などでご案内しております。

※今年度の募集については終了しております。

「メルマガ版かわさきの農業」登録はこちらから

●パソコン利用者向け

mailnews@k-mail.city.kawasaki.jp

●携帯電話利用者向け

mailnews-m@k-mail.city.kawasaki.jp



携帯電話用
QRコード

(お問合せ先)

川崎市農業振興センター農業振興課 電話 044-860-2462 FAX 044-860-2464

ホームページアドレス <http://www.city.kawasaki.jp/28/28nogyo/home/nogyo/kawasaki/nonogyo.htm>
 (『かわさきの農業』で検索)

かわさき農業フォーラムを開催しました！



2月4日（水）にJAセレサ川崎高津支店で「かわさき農業フォーラム」が開催されました。農業フォーラムは平成16年度から開催され、今年で5回目となりました。昨年度まではパネルディスカッション形式で実施していましたが、今回は初めてワークショップ形式で開催しました。

当日は市内産農産物「かわさきそだち」の直売や試食もあり、消費者50名、生産者42名の計92名が参加し、10のグループに分かれグループ討議を行いました。その後のグループ発表からは阿部川崎市長も参加し、消費者と生産者との積極的な交流を図ることができました。参加者の方からは「生産者と直接お話が出来て良かった」などの感想がありました。

農業フォーラムは今年度も開催する予定なので参加をお待ちしています。



各賞の受賞者

- 平成20年度神奈川県花き立毛共進会
シクラメン 神奈川県知事賞 田中 修（中原区下小田中）（敬称略）
- 第58回関東東海花き展覧会
枝物 農林水産大臣賞、日本生花商協会会長賞 中村成彦（ハナモモ）（高津区新作）
枝物 神奈川県知事賞、全国農業協同組合中央会長賞 都倉敏信（ハナモモ）（宮前区馬絹）
枝物 関東地域花き普及振興協議会長賞、関東総合園芸センターグループ理事長賞 都倉光太郎（ハナモモ）（宮前区宮崎）
- 花と緑のフェスティバル 第31回神奈川県花き展覧会
枝物 神奈川県知事賞 吉田恵一（ハナモモ）（宮前区馬絹）
枝物 神奈川県農業会議会長賞 中村成彦（ハナモモ）（高津区新作）
シクラメン 神奈川県花き卸売市場連合会長賞 田中 修（中原区下小田中）
- 施設野菜立毛共進会（前期） 市長賞 持田高弘（桃太郎ヨーク）（宮前区東有馬）



イベント・募集案内

◆花と緑の市民フェアを開催いたします。

日時 平成21年5月22日（金）～24日（日）

会場 等々力緑地 催し物広場

交通 武蔵小杉駅または武蔵溝ノ口駅からバス利用 市営等々力グランド入口下車

- 内容 ○花と緑の即売会 ○市内産野菜等の即売会 ○野だて ○園芸相談
○フラワーアレンジメント展 ○フラワーデザイン講習会 ○青空園芸教室
○動物ランド（23日（土）、24日（日））○花・植木の品評会出品物即売（23日（土））
○農産物加工講習会等



◆平成21年度ファーマーズクラブ（第1回）を開催いたします。

日時 平成21年7月4日（土）（荒天時 5日（日）に順延）

内容 野菜・花き圃場の見学と農作業体験等

*参加者募集については市政だより5月21日号に掲載予定です。



◆Buyかわさきフェスティバルで市内産農産物を販売いたします。

かわさき地産地消推進協議会も参加し、市内産農産物「かわさきそだち」の販売を行います。

実施日：平成21年6月13日（土） 午前10時30分～売切れ次第終了

実施場所：川崎アゼリア（サンライト広場）

掲 示 板

かわさき市民ファームিং農園について

平成17年に特定農地貸付法が改正され、地方公共団体又は農業協同組合以外の者でも、農地を区画ごとに市民に貸し出す特定農地貸付けによる市民農園が開設できるようになりました。

市では、このような地方公共団体又は農業協同組合以外が開設する特定農地貸付けによる市民農園を「かわさき市民ファームিং農園」と呼び、手続きや利用者の募集等の支援をしています。

市民ファームিং農園の開園の手続

(開設主体が農地所有者の場合)は、

- ①開設希望者は市と、農園の適切な管理・運営の確保などを内容とした「貸付協定」を締結
- ②「貸付規程」を作成
- ③貸付について農業委員会の承認
- ④市民ファームিং農園開園となります。

手続き等のお問合せは、

農業振興課 (TEL860-2462) まで



写真左. 平成21年3月に開園した麻生区黒川の黒川海道農園。1区画が100㎡と広い。



写真右. 多摩区菅にあるグリーンファーム K。約30㎡/区画で13区画を市民が利用。

農 業 技 術 情 報

トマト黄化葉巻病について

近年、農家や市民農園で栽培されているトマトに黄化葉巻病が発生し、年々被害が広がっています。この病気が蔓延するとトマトの栽培ができなくなる恐れがありますので、トマトを栽培している方は十分注意してください。

【病気の症状】

トマトの生頂点（先端の芽）が黄色くなり、葉が巻き込みます。芽の伸びが止まり、実がほとんど収穫できなくなります。

【病気の原因】

病気の原因はウイルスで、タバココナジラミがトマトの汁液を吸うことにより伝染します。土壌伝染や手・ハサミによる伝染はしません。

【発生したら】

病気に一度かかってしまうと、どうやっても治すことは不可能です。また、病気の症状が現れている部分を切り取っても、病気のウイルスはトマトの全身に広がっていますので、効果はありません。病気のトマトを放置しておく、健康なものにまで病気がうつってしまいますので、できるだけ早く処分してください。根から抜き取り、土の中に深く埋めるか、ビニール袋などに入れて密閉してください。

【予防するためには】

タバココナジラミをトマトに寄せ付けないことが重要です。目の細かい防虫ネットを用いてトマト全体を覆ったり、施設の開口部をふさぐと効果的です。また、コナジラミの発生が見られたら、殺虫剤を用いて防除してください。（害虫が抵抗性を持ちやすいので、系統の異なる薬剤を交互に使用してください。）特に、苗の段階で発病すると被害が大きくなるので、種から育苗される方は予防を心がけてください。



成虫は体長約0.8mmの白い虫です。トマト、キュウリ、ナス、マメ類などの多くの作物に寄生し、汁液を吸います。成虫は葉の裏側にひそんでいて、葉をゆらすと羽ばたいて舞い上がります。



お宅訪問!!かわさきの農家



作業をする藤田さん御夫妻

今回は、宮前区潮見台で農業を営む藤田信夫さん・清美さん御夫妻のお宅を訪問しました。

始めたまようが栽培。「もっと簡単に栽培できると思っていたのですが・・・」と昨年10月に定植してから試行錯誤を繰り返し、ようやく2月末から出荷し、9月頃まで北部市場を中心にセレサモスにも出荷するそ

藤田さんは昨年約 1,000 m²の温室を新築し、県下で初めて施設での「みょうが」の養液栽培（下記「知って得する農のことば」参照）を始めました。「もともとみょうがは露地でたくさん作っていたし、みんなが作っていないものを作りたかった」と

みょうが栽培の他に露地野菜の栽培も行っており「今は両立が大変」と藤田さん。

これから出荷最盛期をむかえ、近くのスーパーなどでも藤田さんの「みょうが」を目にすることができのかもしれない。

みょうが栽培の他に露地野菜の栽培も行っており「今は両立が大変」と藤田さん。

これから出荷最盛期をむかえ、近くのスーパーなどでも藤田さんの「みょうが」を目にすることができのかもしれない。



ハウス内のみょうが



みょうが栽培を行っている施設



“かわさきそだち”売ってます!

直売所紹介

市に直売団体として登録されている直売所を紹介しています。

今回は、百合ヶ丘直売所です。今は、コマツナなどの野菜が販売されています。

- 場所 小田急小田原線百合ヶ丘駅すぐ JA セレサ川崎百合ヶ丘支店前
- 住所 麻生区百合丘 1-1
- 交通 小田急小田原線百合ヶ丘駅徒歩1分
- 販売日 毎週 土・日曜 13時～夕方
- ※販売日、時間等は天候や収穫状況等により変更となることがあります。
- 連絡先 JA セレサ川崎生田支店 電話 044-911-3154



かわさきそだちでクッキング

かわさき農業フォーラムで試食配布しました!

大根のさわやか漬け

- 材料
- 大根 1kg
 - 塩(3%) 30g
 - 酢(15~18%) 150g~180g
 - 砂糖(18~20%) 180~200g
 - ゆずの皮 1個分、唐辛子 少々



- 作り方
- 1 皮をむいた大根を1/4に縦切りし、スライスする。
 - 2 1に塩をまぶし、15分ほどおく。
 - 3 2を水洗いして、45分ほど水切りする。
 - 4 砂糖・酢・ゆずの皮・唐辛子を混ぜておく。
 - 5 4に3の大根を入れて、よく混ぜる。

*一晩おけば食べることができます。

レシピ提供：川崎市女性農業担い手の会 あかね会

【養液栽培】土を使わず、作物の生育に必要な養分を水に溶かした養液で栽培する方法です。除草や土壌消毒が不要で連作障害が回避できます。市内ではミョウガのほかトマトやイチゴが生産されています。

知って得する農のことば

「農」に関するご意見・ご感想や農のある風景(写真)等、皆様からのお便りをお待ちしております。郵送、ファックスもしくはメールにて送付してください。(〒213-0015 川崎市高津区梶ヶ谷 2-1-7 JA セレサ梶ヶ谷ビル 2階 川崎市農業振興センター ファックス 044-860-2464 Eメールアドレス 28nogyo@city.kawasaki.jp) また、『お宅訪問!!かわさきの農家』の取材にご協力いただける方も随時、募集中です。